

3月3日（月）弥生

さんがつ 三月になりました。ろくねんせい 六年生はそつぎょうしき 卒業式の
れんしゅう はじ 練習を始めました。このしゃしん 写真は、やす
じかん 時間に、じしゆてき 自主的にれんしゅう 練習をしていたろくねんせい 六年生
です。「おお 大きな こだ 声を出す れんしゅう 練習をしている」
おし と教えてくれました。そつぎょう 卒業がちか 近づいています。しんきゅう 進級が
ちか 近づいています。しがつ もうすぐ四月です。



さて、むかし 昔は、三月のことを「やよい 弥生」と呼んでいました。も
ともとは「いやよい」と呼んでいたようです。くさき 草木がますます
おし しげ 生い茂る ようす 様子を表しているのです。たいよう ひかり 太陽の光や、やわらか
はるさめ な 春雨によって、おお 多くの しょくぶつ 植物がも だ 萌え出す じき 時期だったので、こ
なまえ の名前がついたようです。

三月にはほか 他にも「はな みつき 花見月」や「はなつき 花月」「さくらつき 桜月」という別の
なまえ 名前があるようです。

はる 春らしくなる三月ですが、四月になるまえ 前に、やっておかな
ければならないことはありませんか。このままでたの 楽しい しがつ 四月
むか が迎えられますか。もういちど かん が 考えてみましょう。しがつ 四月になっ
てから「がんばっておけばよかった」とこうかい 後悔しないように、
して下さい。

村越 新